

三菱UFJ 米国債券インカムオープン(愛称:夢咲月)の運用状況<臨時報>

追加型株式投資信託/バランス型
ファンドの特色

- ・マザーファンドを通じて、高格付の米ドル建て公社債に分散投資します。
- ・2ヵ月毎(奇数月)に決算を行い、収益を分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合は分配を行わないことがあります。
- ・為替ヘッジは原則として行いません。
- ・マザーファンドの運用は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに委託します。

商品概要

設定日 : 2002年1月18日
 決算日 : 原則として、毎年1・3・5・7・9・11月の各8日(休業日の場合は翌営業日)
 信託期間 : 無期限
 ベンチマーク : 規定しておりません。
 お買付け申込み・中途換金 : 原則として、いつでもお買付け申込み、換金のお申込みができます。ただし、ニューヨーク証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行の休業日およびその他ニューヨークにおける債券市場の取引停止日に該当する日については、お買付け・中途換金のお申込みができません。
 申込価額 : 申込受付日の翌営業日の基準価額

【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】

申込時に直接ご負担いただく費用
 申込手数料 : 申込価額×1.05%(税抜1%)を上限として販売会社が定める手数料率
 換金時に直接ご負担いただく費用
 信託財産留保額 : 換金申込日の翌営業日の基準価額に対して0.3%を乗じた額
 保有期間中に間接的にご負担いただく費用
 信託報酬 : 純資産総額に対して、年率1.1025%(税抜1.05%)
 その他費用(*) : 売買委託手数料、監査報酬、組入資産の保管等に要する諸費用、先物取引・オプション取引等に要する費用等
 (*)「その他費用」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。
 なお、お客さまにご負担いただく費用等の合計額については、お申込金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
 (課税関係)原則として、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の個別元本超過額に対して課税されます。
 詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【お申込不可日について】2008年の該当日は、1月21日、2月18日、3月21日、5月26日、7月4日、9月1日、11月11日、11月27日、12月25日です。なお、休業日および取引停止日は変更される場合があります。

当資料のご利用にあたっての注意事項等

当ファンドは、主に公社債を実質的な投資対象としますので、公社債等の有価証券市場の相場変動、組入有価証券の発行者の信用状況の変化等により、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、実質的に外貨建資産に投資しますので、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、投資家のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。当ファンドの主な投資リスクとして、組入有価証券の価格変動リスクや為替変動リスク等があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「基本情報 リスク」をご覧ください。

投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。/金融商品取引業者以外の金融機関は、投資者保護基金に加入しておりません。/投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。/投資信託の取得のお申込みを行う場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。/投資信託は、書面による契約の解除(クーリング・オフ)の適用はありません。/運用により信託財産に生じた損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。

当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。/当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。/当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。/当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

(お申込みの際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

設定・運用 ...三菱UFJ投信株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会(社)投資信託協会/(社)日本証券投資顧問業協会
 <お客様専用フリーダイヤル>
 0120-151034(受付時間:毎営業日の9:00~17:00)
 <オフィシャルサイト> <http://www.am.mufig.jp/>
 基準価額・分配金をメール配信 <http://k.m-muam.jp/a/1/3>
 (*メール配信対象外ファンドもあります。*)

三菱UFJ 米国債券インカムオープン(愛称:夢咲月)の運用状況<臨時報>
当ファンドにかかるリスクについて

当ファンドへの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。このため、お申込みの際は、当ファンドのリスクを認識・検討し、慎重に投資のご判断を行っていただく必要があります。

市場リスク	<p>(価格変動リスク) 当ファンドは、公社債を実質的な主要投資対象としており、公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け公社債の価格が下落した場合には基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。</p> <p>(為替変動リスク) 実質的な主要投資対象である海外の公社債は外貨建資産ですので、為替変動の影響を受けます。そのため、為替相場が円高方向に進んだ場合には、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。</p>
信用リスク	<p>信用リスクとは、有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となること等をいいます。当ファンドは、信用リスクを伴い、その影響を受けますので、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。</p>
流動性リスク	<p>有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。例えば、組み入れている公社債の売却を十分な流動性の下で行えないときは、市場実勢から期待される価格で売却できない可能性があります。この場合、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。</p>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・当ファンドは、一定の運用成果を保証するものではありません。 ・当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、当ファンドの基準価額に影響する場合があります。 ・資産担保証券(MBS、ABS)の担保となるローンは、一般的に金利が低下した場合、低金利のローンへの借換えが増加する傾向があります。ローンの期限前返済に伴い、資産担保証券の期限前償還が増加することにより、当初期待した利回りでの再投資ができない可能性、もしくは証券を額面価額より高く購入している場合、償還損を被る可能性等があります。こうした要因により当ファンドの基準価額が下落し損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。 ・当ファンドは、原則として毎期収益分配を行う方針ですが、毎期一定水準の収益分配金の支払いを保証するものではなく、収益分配金額は運用実績に応じて変動します。 なお、分配対象収益が少額の場合には、収益分配を行わないことがあります。

三菱UFJ 米国債券インカムオープン【愛称：夢咲月】の運用状況 < 臨時報 >

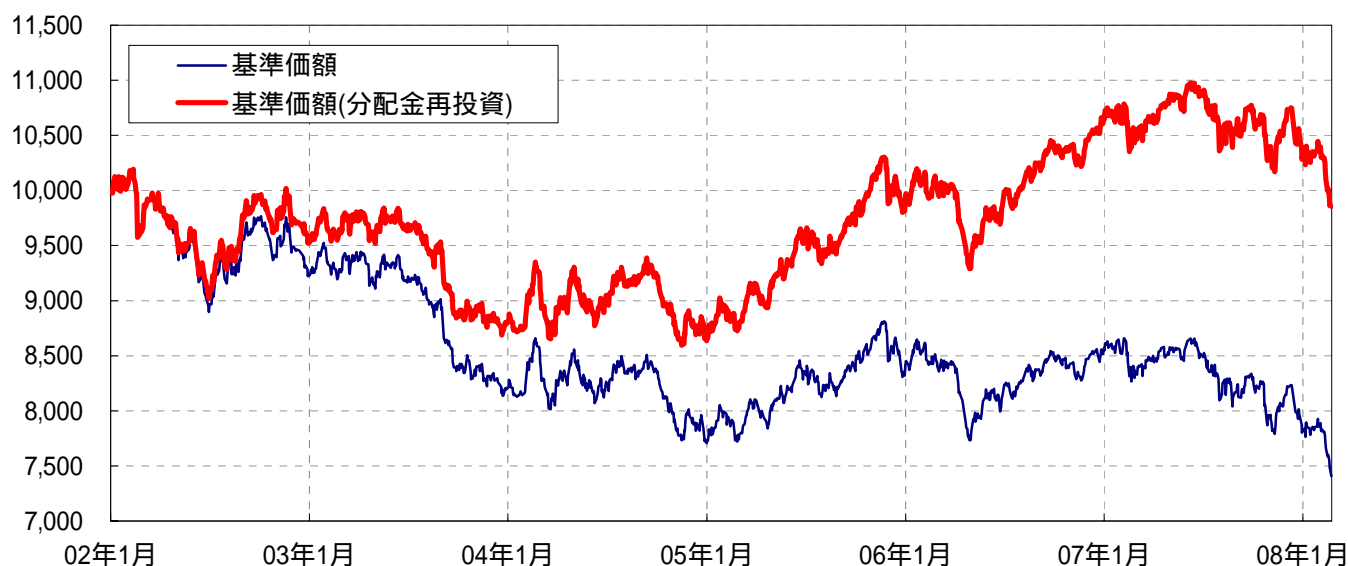
当ファンドは3月10日に第37期の決算を迎えました。運用状況についてご報告申し上げます。なお、運用経過の詳細につきましては、マンスリーレポート等をご参照ください。

< 当ファンドは、経費等控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配するファンドです。 >

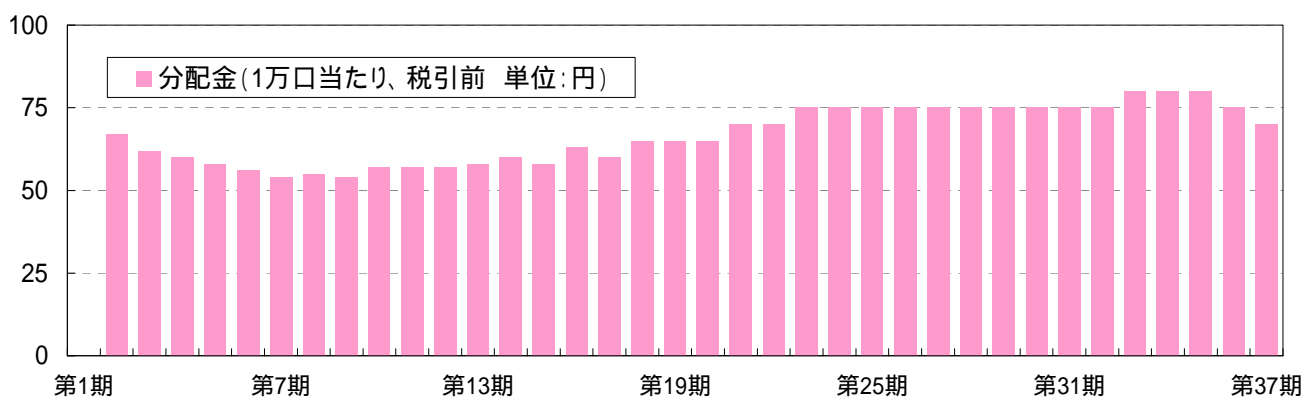
3月10日現在の基準価額は、7,408円となりました。当期の分配金は、基準価額水準等を勘案し1万口当たり(税引前)70円に引き下げました。

分配金額引き下げの主な理由は、米国金利の低下(ファンドの最終利回りの低下)ならびに為替相場の円高等です。なお、今後の運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合がございます。

基準価額、基準価額(分配金再投資)、分配金の推移 (2002年1月18日～2008年3月10日)



基準価額、基準価額(分配金再投資)は、設定日前営業日を10,000として指数化しています。
 基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率1.1025%(税抜 1.05%)控除後の値です。
 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。



運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。なお、分配金は税引前の値です。

上記各グラフは過去の実績・状況であり、将来の運用・成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

表紙の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ 米国債券インカムオープン(愛称:夢咲月)の運用状況<臨時報>

ご参考 設定来(2002年1月18日～2008年3月10日)の米国5年国債利回りと円/米ドルレートの推移



・上記為替レートは三菱東京UFJ銀行が公表している対顧客電信売買相場の仲値です。

(出所)ブルームバーグ社のデータより三菱UFJ投信作成

ご参考 過去1年(2007年3月8日～2008年3月10日)の各期騰落率・変動幅

決算期	年/月/日	分配金実績 (1万口当たり/ 税引前)	基準価額 (分配金再投資) 騰落率	米国5年国債利回り 変動幅	円/米ドルレート 騰落率
第31期	07/3/8	75円	-1.22%	-0.20%	-2.44%
第32期	07/5/8	75円	3.85%	0.09%	3.66%
第33期	07/7/9	80円	1.35%	0.50%	2.81%
第34期	07/9/10	80円	-4.99%	-1.06%	-8.68%
第35期	07/11/8	80円	1.06%	-0.17%	0.13%
第36期	08/1/8	75円	-0.40%	-0.74%	-3.31%
第37期 (今期)	08/3/10	70円	-5.78%	-0.70%	-6.29%

基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。なお、分配金は税引前の値です。

上記各グラフは過去の実績・状況であり、将来の運用・成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

表紙の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

